

<英語語法マスター⑧> 動詞の語法⑧

① A from Ving 型の動詞

< preventタイプ: 妨害・守護を表すモノ >

- ① () / () 「思いとどまらせる」
- ② () / () / () 「妨げる」 ← fromは省略あることも
- ③ () 「妨げる」 ← fromは省略されることがない
- ④ () / () / () 「禁じる」
- ⑤ () 「Aを〜から救う」「不要にする」

・上のVは "V A from Ving" の形で「」などの
意を表す。「」と訳すことが多い。

Illness prevented me from coming to school. 「病気のため登校できなかった」

↑ keep, prevent は無生物主語の構文によく用いられる!

② V A as B 型の動詞

< AをBとみなす >

- ① () / ② () / ③ () / ④ () / ⑤ ()

We regard him as a hero. 「私たちは彼を英雄だと思う」

③ V A to B 型の動詞

< 対象のtoタイプ >

- ① () 「AをBに加える」
- ② () 「AをBに割り当てる」
- ③ () 「AをBのせいにする」
- ④ () 「AをBに持ってくる・連れてくる」
- ⑤ () 「AをBと比較する」「AをBにたとえる」
- ⑥ () 「AをBに寄付する・与える」
- ⑦ () 「AをB(の状態)にする」
- ⑧ () 「AをBにさらす」
- ⑨ () 「AをBに任せる」
- ⑩ () 「AをBに持っていく・連れていく」
- ⑪ () 「AについてはBのおかげである」

4 「感謝する」シリーズ

- ① () 「 」 ← 第7講参照
 = () 」

I am thankful to him for saving my life.
 「私は命を救ってくれたことで彼に感謝している」

- ② () 「 」 ← Aは「事・物」をとる点に注意!

I appreciated his help when we moved.
 「引越しのとき彼が手伝ってくれたことを感謝した」

<慣用表現>

- ① () 「 」
 = () 「 」 ← おおげさなニュアンス
- ② () 「 」

5 「合う・似合う」シリーズ

- ① () A 「 」
 The shoes fit him in a size. 「その靴は彼に(大きさが)合っている」
 (物) (人)

- ② () / () A 「 」
 Her red dress suits / becomes her. 「赤いドレスが彼女に似合っている」
 (物) (人)

※ suit はほかに「 」 という意味もある!

What time suits you best? 「何時が一番ご都合がよろしいでしょうか」

- ③ () / () A 「 」
 The shoes match / go with her jacket. 「その靴は彼女のジャケットに合っている」
 (物) (物)